

## 平成 27 年度第 5 回宇都宮大学経営協議会議事要録

日 時 平成 28 年 3 月 23 日 (水) 14 時 57 分～16 時 40 分  
場 所 ホテル東日本宇都宮 会議室 (2 階 孔雀の間)  
出席者 石田, 飯村, 上岡, 観堂, 北村, 須賀, 角, 浜村, 増山, 森, 築,  
藤井, 池田, 加藤, 田巻, 伊東, 石井, 杉田の各委員  
藤井監事, 堀監事, 松金学長特別補佐

議事に先立ち, 平成 27 年度第 4 回宇都宮大学経営協議会議事要録 (案) を確認し, 原案のとおり承認した。

続いて学長から, 机上配付資料に基づき, 平成 28 年度における国立大学法人運営費交付金の重点支援にかかる評価結果の概要について報告があった。

### [審議事項]

#### 1. 平成 28 年度国立大学法人宇都宮大学年度計画 (案) について 資料 1

藤井理事から, 資料 1 に基づき, 平成 28 年度国立大学法人宇都宮大学年度計画 (案) について説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認した。

なお, 文部科学省への提出時までには修正の必要が生じた場合は役員会に一任することとした。

(主な意見等)

- ・学習効果をモデル化した「学習ピラミッド」を踏まえ, 授業の方法にも定着率を向上させるための工夫が必要である。また, 科目のナンバリングについては, 授業内容の水準が示されることにより留学先との単位互換もスムーズになるので, 是非検討していただきたい。

(本学: 学習効果を高める工夫として, 本学では教養科目だけでなく専門科目においてもアクティブ・ラーニングを積極的に取り入れることを目標としている。特に新学部における学部の授業はすべてアクティブ・ラーニングで実施し, 実践力を強化する。また, 教員はアクティブ・ラーニング指導法の研修を受講し, ノウハウを身につけ, 授業の充実強化を図ることとしている。

また, 科目のナンバリングについては, すでに形式的には整っているが, 教育課程の可視化を踏まえ, チェックする機構も必要であり, わかりやすい形で提示できるよう検討を進めている。)

- ・年度計画の中で KPI を意欲的に定めているのは良い。卒業生の地元定着に関わる数値目標がないようであるが。

(本学: 昨年採択されたCOC+ (輝くとちぎをリードする人材育成地元定着推進事業) の中で「県内就職率10パーセントアップ」をKPIとしている。目標達成のための施策として「高大連携事業と連動した県内優秀人材の入学促進」, 「とちぎを知り, とちぎに貢献できる若い人材育成」及び「魅力的な雇用体制の整備, 就職受け入れ体制の強化」に取り組んでいるところである。

#### 2. 学内規程等の一部改正について

##### (1) 国立大学法人宇都宮大学組織規程の一部を改正する規程 (案) 資料2-1

総務課長から, 資料 2-1 に基づき, 国立大学法人宇都宮大学組織規程の一部を改正する規程 (案) について説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認した。

**(2) 宇都宮大学学則の一部を改正する規程（案）** **資料2-2**

総務課長から、資料 2-2 に基づき、国立大学法人宇都宮大学学則の一部を改正する規程（案）について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

**(3) 国立大学法人宇都宮大学経営協議会規程の一部を改正する規程（案）** **資料2-3**

総務課長から、資料 2-3 に基づき、国立大学法人宇都宮大学経営協議会規程の一部を改正する規程（案）について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

**3. 平成 27 年度宇都宮大学予算（案）について** **資料 3**

学長及び財務課長から、資料 3 に基づき、平成 28 年度宇都宮大学予算（案）について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

**4. 役員の給与について** **資料 4**

総務課長から、資料 4 に基づき、平成 28 年 4 月 1 日付けで新たに就任する理事 1 名の給与について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

**[報告事項]**

**1. 平成 27 年度中間監事監査意見（報告）書について** **資料 5**

学長から、平成 28 年 3 月 18 日付けで監事から平成 27 年度中間監事監査意見（報告）書の提出があった旨の説明があり、続いて藤井監事及び堀監事から、資料 5 に基づき、同報告書の概要について説明があった。

なお、資料中「IV. 監事監査結果（各部局）」における「6. 総務部」の記述について意見があり、「●学長選考会議（資料 17 ページ）」の 4 行を「平成 27 年度中間監事監査意見（報告）書」から削除することとした。

**2. 宇都宮大学雑草と里山の科学教育研究センターと国土交通省関東地方整備局宇都宮国道事務所との連携協力に関する協定の締結について** **資料 6**

池田理事から、資料 6 に基づき、宇都宮大学雑草と里山の科学教育研究センターと国土交通省関東地方整備局宇都宮国道事務所との連携協力に関する協定の締結について報告があった。

**3. 宇都宮大学雑草と里山の科学教育研究センターと国土交通省関東地方整備局渡良瀬川河川事務所との連携協力に関する協定の締結について** **資料 7**

池田理事から、資料 7 に基づき、宇都宮大学雑草と里山の科学教育研究センターと国土交通省関東地方整備局渡良瀬川河川事務所との連携協力に関する協定の締結について報告があった。

**4. 宇都宮大学雑草と里山の科学教育研究センターと一般社団法人日光カンツリー倶楽部との連携協力に関する協定の締結について** **資料 8**

池田理事から、資料 8 に基づき、宇都宮大学雑草と里山の科学教育研究センターと一般社団法人日光カンツリー倶楽部との連携協力に関する協定の締結について報告があった。

5. 国立大学法人法及び同法施行規則の一部改正に伴う学長選考会議の対応について

資料9

飯村学長選考会議議長から、資料9に基づき、国立大学法人法及び同法施行規則の一部改正に伴う学長選考会議の対応の概要について報告があった。

6. その他

参考資料

学長から、参考資料に基づき、平成28年1月から3月における本学関係記事について紹介があった。

口頭

学長から、平成27年度経営協議会議事運営協力に対する謝辞があった。

以上